

アメリカ会員 応募者の声

このコーナーでは、アメリカを通じてお仕事に結びついた会員の方と協力会社・団体の声をお伝えします。なかでも採用担当者が語る採用のポイントは、ほかではなかなか耳にすることができない貴重な情報です。翻訳のお仕事を獲得するためのエッセンス満載。ぜひご活用ください！

アメリカ会員 佐伯有紀さん

私は、現在、主に契約書、監査・法務関連文書の翻訳をしております。米国公認会計士の資格取得時や翻訳大学院で学んだ会計や法律の知識をベースに、仕事で得た知識を蓄積して次につなげております。

クリムゾンインタラクティブジャパン様にはアメリカの「会員プロフィール検索」経由でご依頼いただきました。いつも丁寧にご対応いただき感謝しております。

この「会員プロフィール検索」のシステムではプロフィールに掲載した経歴や取得資格、翻訳実績をみて依頼が来るので、受注に至る案件が多く感謝しております。

会計事務所、法律事務所、法務関係のお客様が多いため、適切な訳語と知識の習得は必須で、勉強の継続も仕事の大切な一部です。また、案件に関わるチームの一員であることやお客様の視点を常に意識して仕事をしています。

努力されている翻訳者の方々の体験談や美しい訳文に刺激を受けながら、関連資格に挑戦し、信頼される翻訳者を目指して日々努力しております。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

& 協力会社・団体 採用者の声

今月のクローズアップ

会社名 **株式会社クリムゾン インタラクティブ ジャパン**

仕事内容 **法務翻訳者募集**

協力会社・団体 株式会社クリムゾン インタラクティブ ジャパン 古屋裕子さん

当翻訳案件は、弊社の主要取引先のひとつである某大手製薬メーカーから委託いただいたものです。文書には医薬用語も少し含まれるものの、典型的な契約書でした。当時、弊社は法務翻訳についてはあまり対応実績がなく、法務翻訳者との付き合いもほとんどない状況でした。

しかし、日頃からお取引をいただいている製薬メーカーさんからの翻訳依頼ですからお断りするわけにもいかず、アメリカの翻訳者データベースから対応していただけそうな人材を検索することにしました。

翻訳者選定のポイントは以下2点です。

* 「クラウン」の保持者であること。やはり、クラウンマークは他者からの客観的評価だと思いますので、選考の際に大きな信頼度につながるの間違いありません。

* 関連分野の実績がきちんと具体的に書かれていること。

この2点の条件を満たす計3名の方に打診をしたところ、一番レスポンスが速かったのが佐伯さんでした。迅速かつきめ細かくご対応いただき、今では弊社の法務翻訳といえば佐伯さんにまずご相談することになっています。